

12月18日(日)は CGG行動日です

【当日の取り組み】

花木植え 上＝緑地公園花壇

下＝公民館周辺 イバノ花壇

午前9時～10時30分

タケノコ草刈り（緊急避難場所）

午前9時～10時30分

交流餅つき

会場＝上港川緑地公園（予定）

時間＝午前11時～午後1時

集合場所 下＝公民館 上＝緑地公園です

年内最後の地域行事

多くの区民がご参加を！



これからもご指導よろしくをお願いします。
大合唱で祝福される銘菊徳人さん（左端）

ハッピーバースデー！
空手教室 徳人先生に感謝
ケーキも父母の手作り

16年12月
第269号

海浜公園実現に向け

市、22日再度の説明会
浦添市はカーミージー周辺の海浜公園計画の今後の取り組み方について、22日（木 予定）午後7時半から、2度目の説明・意見交換会を開催することになっています。去る8日の説明会では地域から、海浜公園の位置づけ方や中核施設活用の方性等などで市の検討体制に多くの不信感、提起がなされました。

今週行われた「庁内協議」でようやく教育委員会も「教育的施設」として計画策定作業に参加することが決まったようです。だが、「里浜条例」に関しても全庁的な課題として同時並行で議論・検討されるべき課題です。次回説明会で陸上部の公園面積やカヌー艇庫を含めどこまで対応が変わったのか見極める必要があります。果たして浦添市の新しい街づくりとして進展するのか新たな検討内容と顔ぶれに注目しましょう。



急傾斜地崩壊危険地区指定に向けた意見交換会（27日公民館）
左下写真は崩れ落ちた大岩

保全活用でワークシヨップ
（シリ）カー緑地（）

県道開通控え議論

市内に残った数少ない緑地。現在は「市街化調整区域」だが、道路が整備されれば無秩序な開発が進みかねない。しかし、一帯には貴重な生き物や古墓群なども確認されている。一方で急峻な崖地も多く、整備条件が厳しい。さらに時間をかけて議論を重ねることになりました。

エス・バイ・エル東側崖地

危険防止対策要請へ

9月の大雨で小規模ながら土砂崩れが発生。幸い崩れた数個の大岩もフェンス手前で止まり、人家への被害は免れた。しかし、元々同一帯は急傾斜の崖地を削って開発され、本来「急傾斜崩壊危険箇所」に該当する場所。行政の調査・対応の遅れか

ら危険状態で放置されてきた。

急斜面では大小の岩石が数多く散在し、現状を知った住民の間では一気に不安と行政による安全対策工事を求める声が広がっています。27日「急傾斜地法」に基づく行政が対応に向け、対象地住の意見交換会が行われました。2日の定例評議員会で議論の予定です。

歳末助け合い募金始まる

各世帯500円が目標です

ご寄付に感謝致します

牧港中央バプテスト教会から
フェスティバル出演への謝礼

ゆぐいなきゝときどき閑話

吉川宗志君（8班 沖縄カトリック中1年）が第6回新聞スクラップコンテスト（沖縄タイムス主催）の新聞感想文部門で、見事県知事賞に輝きました。すごいですね！吉川君は夏休みの自由研究でも小学生ロの時からカーミージーの生き物観察、歴史などを毎年とりあげ、今年はシリカーの旧日本軍陣地壕を現地探検しています。作文では、こうした歴史学習などを通し、平和の尊さを強く主張しています。沖縄戦や尖閣問題、なし崩しに変えられる憲法9問題等にも鋭く切り込み、安易なインターネットに頼った判断の危うさも指摘しています。自分で学び、考え、判断し行動する。彼は幼稚園生の頃から公民館の三線教室に通い、今も続けています。成長する地域の子ども達、これからも頑張ってください！